

第1輸送航空隊 安全祈願行事



1月6日、抜けるような青空の下、第1輸送航空隊は「安全祈願」行事を執り行いました。はじめに、隊司令をはじめとする各級指揮官、1輸送隊准曹士先任及び各群准曹士先任で、我が隊の主任務の要である航空機に献酒を行いました。続いて1輸送隊の主要なメンバーに加え、各群の最若手の年男年女でダルマの左目をいれました。最後に1輸送隊司令が年頭の辞を述べられ、「年末年始を無事に過ごせたのもみなさんのおかげです。」と感謝の言葉を述べられました。事故は、いつでもどこでも、誰にでも起こる可能性があります。事故を防止するためには、まさに隊員みなさん一人一人の安全意識にかかっています。今年一年を無事に乗り切るために、各々が安全意識を高め、安全を皆で確保して、任務に邁進しましょう。



第1輸送航空隊 安全祈願行事



1月9日（金）小牧基地は賀詞交歓会を隊員食堂において開催しました。当日は、多数の国会議員、大村愛知県知事、山下小牧市長、基地協力団体等の長及び基地周辺区長等多くのご来賓を賜りました。会は、初めに木村基地司令の挨拶、基地協力会長のご祝辞、ご来賓の挨拶の後に聖徳第5術科学長による乾杯のご発声の後、開始となりました。会場では乾杯などを通じて参加者同士が新年のあいさつを交わし、情報交換を行う姿が見られました。終始和やかな雰囲気の中で、新年のスタートを切る機会となりました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。



令和7年度 第1輸送航空隊国外運航訓練

第1輸送航空隊第401飛行隊は、1月18日（日）から22日（木）までの間、マレーシアのスバン空軍基地を目的地とする国外運航訓練を実施しました。本訓練を通じて、東南アジア方面における航空路及び地域の特性を把握するとともに、国外運航能力を維持向上させ、在外邦人等の輸送、国際平和協力活動等の運航に対応し得る態勢の確立を図ることができました。また、マレーシア空軍との防衛交流を行い、それぞれの運用要領について意見を交換することで相互理解を深めることにより、連携強化を図り国境を越えた『輸送のプロ』としての絆をより強固にしました。我が隊は引き続き、多国間交流を通じて地域の安定と平和に寄与してまいります。



出典：航空支援集団X

出典：航空支援集団X



出典：航空支援集団X